

施策番号	0303		
施策名	青少年の成長を支援する環境づくり		
概要	地域社会で青少年を見守り、育て、支援する環境づくりを推進する。また、青少年活動センターを拠点とした情報集約のしくみを作り、青少年対象の事業の情報を青少年に的確に伝える取組を進める。		
担当局・部室	子ども若者はぐくみ局・子ども若者未来部	共管局・部室	
上位政策	3 青少年の成長と参加		
施策に関する 主な分野別計画等	はばたけ未来へ！京都市ユースアクションプランー第3次京都市青少年育成計画ー		

施策の評価

1 客観指標評価

指標名	28年度	29年度	30年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト	
1 ユースアクションプラン認証事業数(件)	b	b	175	134	182	73.6%	c	1.00	
2 青少年活動センターにおける地域交流事業数(件)	e	b	58	64	61	104.9%	a	1.00	
3 -	-	-	-	-	-	-	-		
4 -	-	-	-	-	-	-	-		
5 -	-	-	-	-	-	-	-		
6 -	-	-	-	-	-	-	-		
		d	b	客観指標総合評価				b	

2 市民生活実感評価 *この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	28年度	29年度	30年度回答						
			そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	評価
1 青少年の成長を支援する社会環境と、青少年を受け入れる居場所がある。	c	c	5 1.2%	85 19.7%	219 50.8%	89 20.6%	33 7.7%	431	c
2 -	-	-							-
3 -	-	-							-
4 -	-	-							-
5 -	-	-							-
		c	c	市民生活実感調査総合評価				c	

3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					29 年度	B
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	b	<input type="checkbox"/> 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 当該施策は市民の生活実感に施策の効果がすぐには反映されにくく、当事者以外にはその効果を実感しづらい性質があるため、客観指標総合評価を重視する。						28 年度	D
(原因分析) 客観指標総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。 <input type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。							
(原因分析) 市民生活実感調査総合評価 <input type="checkbox"/> b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。 <input checked="" type="checkbox"/> c評価以下であり、次の原因が考えられる。 ・子どもの貧困やインターネット・スマートフォン依存、薬物乱用の問題の深刻化など、青少年の生きづらさを表す事象が報道等で取り上げられ、青少年を取り巻く環境に対する印象を悪化させている。このため、青少年の成長支援が十分に行き届いていると実感しづらい状況を生んでいると考えられる。							

今後の方向性の検討

<この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		30年度事務事業 評価結果における 目標達成度評価	担当局
		29年度 決算額	30年度 予算額		
1	青少年団体育成	17,476	17,446	良い	子ども若者はぐくみ局
2	こども体育館運営費	28,256	28,201	かなり良い	子ども若者はぐくみ局
3	ユースサービス協会事業補助	3,954	4,072	普通	子ども若者はぐくみ局
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

<今後の方向性>

・ユースアクションプラン認証事業は公益財団法人京都市ユースサービス協会に委託し、協会から各団体に事業を周知していたものの、事業の利用を希望する団体が少なかった。今後は、認証事業の周知を強化するとともに、事業の利用により広報力や集客力等が得られることをアピールすることで、申請団体の増加を図る。

・青少年活動センターにおいて、近隣における活動の輪を広げられるよう、機会づくりに取り組んでいく。

・平成29年4月の組織改正により、子ども若者はぐくみ局が設置されたことに伴い、妊娠・出産・児童から青少年・若者に至る一連の施策が一つの部門で集約されており、引き続き子ども施策と「連携」した取組を進めていく。

施策名	0303	青少年の成長を支援する環境づくり
-----	------	------------------

指標名	ユースアクションプラン認証事業数(件)
-----	---------------------

担当課	育成推進課	連絡先	748-0016
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

青少年育成団体等が実施する、青少年の自立、成長を支援する事業をユースアクションプランの趣旨に基づく事業として認証した「ユースアクションプラン認証事業」数

2 指標の意味

青少年の成長支援に関する情報の伝達状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	175	134	41件減	182	平成32年度の目標値達成のために当年達成すべき数値(平成32年度の目標値から各年度の目標値を等差的に算出)	73.6%

数値	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
		190件	32年度	70.5%	「京都市ユースアクションプラン」行動計画改定版

5 評価基準

単年度目標値に対する達成度が
a : 100%以上
b : 85%以上100%未満
c : 70%以上85%未満
d : 55%以上70%未満
e : 55%未満

6 基準説明

達成度100%以上をa、以下15%刻みで按分した。

7 評価結果

28	29	30
b	b	c

指標名	青少年活動センターにおける地域交流事業数(件)
-----	-------------------------

担当課	育成推進課	連絡先	748-0016
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明

青少年活動センターで実施されている青少年と地域との交流事業の件数

2 指標の意味

青少年の地域社会への参加状況を示す指標

3 算出方法・出典等

出典：事業担当課調べ

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	28年度	29年度		数値	根拠	達成度
数値	58	64	6件増	61	平成21年度現況値(48件)から平成32年度の目標値達成のために当年達成すべき数値(平成32年度の目標値から各年度の目標値を等差的に算出)	104.9%

数値	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
		65件	32年度	98.5%	「京都市ユースアクションプラン」行動計画改定版

5 評価基準

単年度目標値に対する達成度が
a : 100%以上
b : 95%以上100%未満
c : 90%以上95%未満
d : 85%以上90%未満
e : 85%未満

6 基準説明

平成32年度の目標値の達成には相当の努力を要するものの、年次ごとの目標値を上回することは不可能でないため、達成度100%以上をa、以下5%刻みで按分した。

7 評価結果

28	29	30
e	b	a